

3・10

東日本大震災かながわ追悼の夕べ

大地震と大津波による福島第一原子力発電所の発災で、

国家存亡の淵を覗いた東日本大震災から13年。

また、今年もあの3・11がやってきます。

世界各地で頻発する自然災害も人災の異常気象が原因です。

文明破壊、自然破壊の最たる「戦争」も、

戦争の世紀が終わっても一向に無くなる気配はありません。

競争、格差、分断、憎しみ…混沌とした時間を突き抜け、

「信頼に足る社会」を次の世代に、

私たち大人たちはどのように継いでいけば良いのでしょうか？

この日、日々の利害の鎧を脱いで、

東日本大震災で失われた全ての命に祈りを捧げ、

あの時の経験と教訓に学び直し、

いまま避難生活が続ける多くの人々の「いま」に想い寄せる、

祈りの場を今年も開きます。

心ある人たちのご参加を呼びかけます。

出演



カテリーナ (歌、バンドウーラ)



星 美南子 (ピアノ)



添田 哲平 (ピアノ)

日時 ● 2024年3月10日(日)

参加無料

会場 ● 横浜市役所 1F アトリウム

● 15:00 受付開始 / キャンドル点灯 (約千本のキャンドル灯火)

追悼の夕べ

15:30～避難者によるピアノ演奏・黙祷・詩の朗読・被災者のお話・祈りの歌～18:30 頃終了

主催 / 3・10 東日本大震災かながわ追悼の夕べ実行委員会

構成団体: 「避難の権利」を求める全国避難者の会・かながわ、同サポーターズ、福島原発被害者支援かながわ弁護団

● 後援 (順不同) / 神奈川県、福島県 (申請中)、岩手県、宮城県、横浜市 (申請中)、小田原市、川崎市、平塚市、藤沢市、横須賀市、神奈川県弁護士会、神奈川県司法書士会、神奈川新聞社、東京新聞横浜支局、朝日新聞横浜総局、毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、t v k、 Fm yokohama 84.7、マリンFM

● 連絡先 TEL:045-662-7126 (馬車道法律事務所/黒澤) E-mail: sirogane999@gmail.com

● 寄付振込先 りそな銀行 横浜支店 普通口座 口座番号 1735509

名義 / 3.10 東日本大震災かながわ追悼の夕べ実行委員会 黒澤知弘 (くろさわともひろ)

● 郵便振替 口座番号 00260-1-87578 名義: 「3.10 東日本大震災かながわ追悼の夕べ」実行委員会



みなとみらい線「馬車道駅」1C 出入口直結
JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩5分

※今年から追悼夕べは屋内での開催となります。

東日本大震災かながわ追悼の夕べ 2024

今年からキャンドルステージが桜木町駅から徒歩5分の横浜市の新庁舎1Fのアトリウムに変わります。海風の強い屋外ステージから屋内となり、ステージにはグランドピアノもあり、今年は福島の被災地出身の優れた若きピアニストお2人とウクライナの歌姫カテリーナの演奏をじっくりとお聞きいただきます。

また会場では、1月26日の福島原発かながわ訴訟の東京高裁判決に向け、この裁判を支援してきた市民700人余がそれぞれの想いを裁判長へ書き送ったハガキと判決要旨も併せて展示します。

お時間、お志のある方は是非、桜木町の新市庁舎1Fまで、ご参集下さい。

【進行予定】

15:00～受付開始（手指消毒／名簿記入の後、キャンドル配布／キャンドル配置）

15:30～追悼の夕べ開始

15:40～浪江町出身のピアニスト（添田哲平さんと星美南子さん）の演奏

16:30～詩の朗読、避難者のお話など

《休憩》17:00～17:15

17:15頃～追悼式典

避難者のお話／黙祷

17:30～祈りのコンサート：カテリーナ

18:20 閉会の辞



アトリウム会場写真

●出演者

カテリーナ（歌、バンドウーラ）

生後直ぐにチェルノープリ原発事故に遭遇。来日し一児の母となり福島原発事故を経験。戦禍にある故国ウクライナの人々に、コンサート収益金で支援物資を送りながらTV、ラジオ等でも活動している。追悼の夕べでは初期からウクライナの民俗弦楽器バンドウーラを弾きながら祈りの歌を捧げてくれる。著書に『ウクライナ女性の美しく前向きな生き方』『カテリーナの伝えたい5つのこと』。



星美南子（浪江町出身 ピアニスト）

武蔵野音楽大学卒業。渡独を経て、現在、ソロやアンサンブルで演奏活動をすると共に、ピアノ講師として後進の指導にあたっている。PTNA（一般社団法人全日本ピアノ指導者協会）で指導者賞を受賞。同協会ステップアドバイザー、コンクール審査員を務める。これまでに添田みつえ、添田哲平、田代慎之介、石川哲郎、J.Leuschner、相澤弘子、各氏に師事。2020年より、YouTubeにて演奏動画"MINACONERT"を配信中。



Tepei Soeda（浪江町出身 ピアニスト）

6歳でピアノを始める。添田みつえ、沖みどり、杉本安子、田代慎之介各氏に師事。高校卒業後渡仏。パリ市立音楽院にてB.エイジ氏に師事、1等の成績で卒業。ブレインアカデミー（独・チュービンゲン）にて楽譜の速読法を学ぶ。プライナー音楽院（ウィーン）にて許裕安氏に師事。また、室内楽をエリザベートボールマン、ヴォルフラムクーニッヒ各氏に師事。歌曲の伴奏、特にフランス音楽に定評があり、国内外の演奏会に招かれる。演奏活動の傍ら、音楽教室にて後進の指導を行っている。これまでに、指導者賞、特別指導者賞受賞。近年はピアノコンクールの審査員を務めている。



追悼の夕べにつらなる人々

●3・10東日本大震災かながわ追悼の夕べ実行委員会


「避難の権利」を求める全国避難者の会・かながわ、同サポーターズ、福島原発被害者支援かながわ弁護団

●賛同団体（50音順）

一般社団法人 神奈川人権センター／いのち・神奈川（福島の子供達の保養団体ネットワーク）/NPO 法人寿クリーンセンター／NPO 法人さんわーくかぐや／NPO 法人かながわ避難者と共にあゆむ会 /NPO 法人ユナイテッドかながわ／核戦争防止神奈川県医師の会／神奈川県保険医協会／公益財団法人横浜YMC A／公益財団法人横浜YWC A／寿越冬実行委員会／寿炊き出しの会／社会福祉法人翔の会／週刊金曜日を応援する会・神奈川／生活クラブ生活協同組合・神奈川／脱原発市民会議かながわ／チームみつばち／日本基督教団神奈川教区寿地区センター／認定NPO 法人WE21 ジャパン／福島原発かながわ訴訟原告団／福島原発かながわ訴訟を支援する会／福島子ども・こらっせ神奈川／ぶんぶんトークの会／八峰村／勇氣野菜プロジェクト

●後援（順不同）

神奈川県、福島県（申請中）、岩手県、宮城県、横浜市（申請中）、小田原市、川崎市、平塚市、藤沢市、横須賀市、神奈川県弁護士会、神奈川県司法書士会、神奈川新聞社、東京新聞横浜支局、朝日新聞横浜総局、毎日新聞社横浜支局、読売新聞横浜支局、tvk、

 Fm yokohama 84.7、マリンFM